

議案等

◎ 全員賛成可決
○ 賛成多数可決
× 否決

議案

◎ 阿久比町印鑑条例及び阿久比町手数料条例の一部改正

◎ 東部知多衛生組合規約の変更

◎ 愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更

◎ 平成24年度阿久比町一般会計補正予算

承認

○ 専決処分の承認を求めること（阿久比町税条例の一部を改正する条例）（賛成13名 反対2名）

○ 専決処分の承認を求めること（阿久比町都市計画税条例の一部を改正する条例）（賛成13名 反対2名）

◎ 専決処分の承認を求めること（阿久比町

報告

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

・ 平成23年度阿久比町一般会計予算繰越明許費繰越計算書

・ 平成23年度阿久比町水道事業会計予算継続費繰越計算書

※報告は賛否を取らない。

意見書

× 愛知県民の安全を守るため、大飯原発3・4号機の再稼働を認めず、原発からの撤退へのあらゆる努力を求める意見書

（賛成3名 反対12名）
× 子ども・子育て新システムによる保育制度改革案を撤回する意見書

（賛成2名 反対13名）

意見書

町民の声を

内閣総理大臣などに提出

賛成少数

愛知県民の安全を守るため、大飯原発3・4号機の再稼働を認めず、原発からの撤退へのあらゆる努力を求める意見書

提出者 杉野 明議員

反対討論

三留 享議員

原子力発電は、資源皆無のわが国エネルギーの安全保障を考え決定された。私たちの生活を支える経済力は、優れた電力に負うところが大きい。電力の約30%が原子力発電である。

節電は、国内産業の空洞化、経済の衰退、子孫の生活を奪う。現状1%の再生可能エネルギーは急速に力バーできず、火力発電への再転換は、国富流出と、供給面で大きな不安がある。

長期的なエネルギー計画のもと、安全を確認できる原子力発電は、使用していくべき。

賛成討論

辻 忠男議員

暫定的・臨時的な再稼働は、何の安全対策もなく、国民の命と暮らしを守る立場から見逃すわけにはいかない。
自然エネルギーの開発を推進し、原発立地地域に自然エネルギーの研究・生産の事業所を造り、雇用を確保すべき。
今こそ原発依存から脱却を。

賛成少数

子ども・子育て新システムによる保育制度改革案を撤回する意見書

提出者 辻 忠男議員

賛成討論

杉野 明議員

改革案は、①待機児童の解消にはならない②公的保育の実施問題③保育の介護保険化④保育の市場化⑤拙速な「幼保一体化」は禍根を残す、などの問題点がある。

この法案は、消費税増税がスタートしなければ施行されない。子育て充実に充てると言いながら、子育て世代に増税が直撃し、少子化に拍車をかける。子育てへの安心と希望を奪いながらの大増税は断じて許されない。

陳情

◇ TPP交渉参加反対に関する意見書の提出を求める陳情書

◇ 最低賃金の引き上げ、公契約条例の制定など働く者の権利を守り、公務・公共サービスの充実、憲法擁護、核兵器のない世界を求める陳情書

